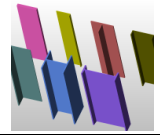
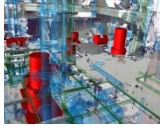
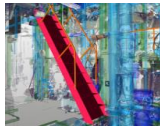


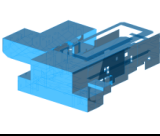
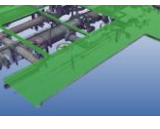

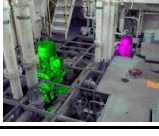

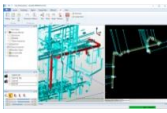

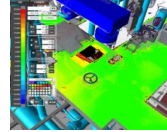
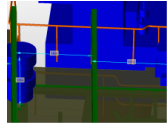
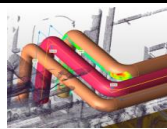


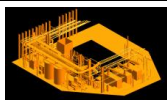
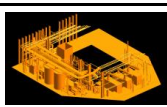


主な機能		イメージ	説明
モデリング準備	ショット合成機能 - Registration -	マーカー位置合わせ 	基準球を使って、別々の位置で測定されたデータを位置合わせします。
		マーカーレス位置合わせ 	点群を使って、別々の位置で測定されたデータを位置合わせします。
		ユーザ指定位置合わせ 	ユーザが指示しながら、別々の位置で測定されたデータを位置合わせします。
	ノイズ除去 - Noise Reduction -		測定時に発生するノイズの除去から、複数の測定データを合成することで発生するラップ分除去までを、自動で行います。
	座標合わせ機能 - Definition of Coordinate System -	座標軸合わせ 	作成した3次元モデルを後工程で活用する場合は、適切な座標系を定義する必要があります。 各モデリング機能では、定義された座標系を利用して水平・垂直に合わせて作成する等の自動調整機能が利用できます。
		原点合わせ 	作成した3次元モデルの原点を設定します。
配管モデリング機能 - Piping Parts Modeling -	配管個別作成 	選択した点群から規格にあった配管を作成します。	
	配管自動作成 	つながっている配管を、直管とエルボ等に分けて作成します。	
	配管自動認識 	点群から配管を自動認識します。	
	配管作成 	点群によらない配管を作成します。	
	フランジ作成 	配管径にあったフランジを作成します。	
	バルブ作成 	点群にあったバルブを作成します。	
	サポート作成 	配管サポートを作成します。 現在は、Uボルトのみ作成可能です。	

主な機能		イメージ	説明	
モデリング	鋼材モデリング機能 - Shaped Steel Modeling -		点群を選択して、規格データベースに沿った鋼材を作成します。	
	幾何形状・機器モデリング機能 - Geometry & Equipment Modeling -	幾何形状作成		直方体や円柱等の幾何形状を作成します。スケッチ機能で、自由な形状を作成することも可能です。
		機器作成		1コマンドで機器／設備を作成します。造船、プラント、設備において、各種機器／設備を作成する必要があります。形状が決められるような機器／設備においては、形状等をルール化することで短時間で作成可能です。 対応機器：階段、船舶用エンジン
		スケッチ（幾何形状）		スケッチコマンドを使って、幾何形状を作成します。 押し出し、回転といったコマンドが用意されています。
		スケッチ（フレーム）		スケッチコマンドを使って、フレームを作成します。 作成したフレームには面材が作成可能です。
	平面・曲面モデリング機能 - Planes & Surfaces Modeling -	平面		床、壁に代表される平面を作成します。 平面には、簡単に編集できるような専用コマンドが豊富に用意されています。
		平面（スケッチ）		スケッチコマンドを使って、平面を作成／編集します。 スケッチコマンドを利用することで、外形形状を自由に定義できます。
		曲面		曲面を作成します。 点群から滑らかな曲面を作成したり、ロフト面、スイープ面も作成可能です。
	ポリゴンメッシュ機能 - Polygon Mesh Modeling -		点群からポリゴンメッシュを作成します。 初期設計や干渉、取り合いの確認等の各種作業で利用することで、搭載検討・改修検討が素早く行うことができます。	

	主な機能	イメージ	説明
表示	3D回転		Viewに表示されている点群やモデルの3次元回転ができます。 自由な3次元回転だけでなく、Viewの上方向が常にZ軸になるような指定も可能です。
	オルソ表示／パス表示		Viewをオルソ表示、パス表示に切り替えられます。 パス表示時には、ウォークスルーモードへの切り替えが可能です。
	クリッピングボックス		指定領域のみ表示することができるクリッピングボックス機能があります。
	キャプチャ		Viewの視点方向やクリッピングボックスの状態を記憶することができます。
	Around Image		測定点群から、360°画像を作成・表示する機能です。モデリングや確認時に360°画像を見ながら作業することができます。
	設定		ビュー操作に関する設定ができます。マウスの感度や、点群の表示点数等、細かい設定が可能となっています。

主な機能		イメージ	説明
2D - 2D -	配管2D図		配管を投影して、2D図を作成します。 作成した2D図をDXFで出力し、市販2DCADで図枠やコメント、追加が必要な寸法を追記し、図面として完成させます。
	下絵		2DCADで取り込み、図面作成時の下絵になる画像を出力します。
計測機能 - Measurement -	誤差検査		作成した形状と点群の誤差をカラーマップで表示します。誤差値と値に対応する色の設定はユーザが自由に設定可能です。 (結果表示：一時表示)
	距離寸法		点群や形状の距離が確認できます。 (結果表示：一時表示／3D寸法登録)
	配管寸法		配管の長さや角度等の寸法情報を3次元データ上で確認できます。 (結果表示：一時表示／3D寸法登録)
	干渉チェック		形状を移動させたときの点群との干渉状況を確認します。 配置した形状の周りの部品との位置状況も確認できます。 (結果表示：一時表示)
	3D注記		点や形状に、3D注記を付加します。 付加した3D注記に外部ファイルを添付することも可能です。
データ出力機能 - Export -	(標準)		作成された3次元モデルを様々なCADフォーマットで出力します。 IGES／STEPファイルといったファイルへの書き出しは標準提供されています。
	(オプション)		作成された3次元モデルを様々なCADフォーマットで出力します。 各種CADフォーマットへの出力をオプションで提供されています。 ※ 株式会社アルモニコス製の spGate が使用されています。
VR	(Viewer VRのみ)		PEERLESSのデータをVRで確認することができます。

その他